

棚川恵温様 10月マンスリーレポート

派遣国 ベルギー

総合評価 5(良、楽しい)～1(悪、つらい) ★★★★★評価 (4)

1.健康状態 5(良)～1(悪) ★★★★★評価 (3)

日常は野菜が足りないので自分で食べるようにして今月はイタリアに二週間いるので毎日ピザとパスタで不健康になる生活をしているのが心配である。しかしメンタル面では耐えられるストレスしかないので大丈夫である。最近は寒くなり、寒さの耐え方を学ばないといけないと感じた。サッカーや運動は続けているため体重に変化はないただ毎日感じるのは日本が野菜を多く食べる文化だがこっちは野菜不足が深刻なのが心配である。雨の日も多くなったり太陽を感じることができないため何か気持ちが鬱にならないように気をつける必要があると感じました。イタリアにいる時はパスタとピサだけで過ごしたためもう当分はいらないです。

2.学校の状況(現地語習得状況) 5(良)～1(不可) ★★★★★評価 (3)

来月にフランス語の試験を受けるため毎日勉強は続けて会話などを頑張っているがあまり伸びが感じられず中弛みしてしまった時期でもあったと思う。これからの時間の使い方を考えなければいけない。みんなにフランス語に敬意を払っていると思われるようにフランス語を学んでいきたい。フランス語はもともと昔お金のあの人たちなどしか学べない歴史がありその名残でフランス語は世界で一番綺麗な言語とされています。学校は毎日テストで大変で自分の専攻じゃない教科の勉強が大変である。しかし諦めたらダメだと思うしこれを機に周りに頼りさらに仲を深めるという目標もできた。

3.ホストファミリーとの関係 5(良)～1(悪) ★★★★★評価 (4)

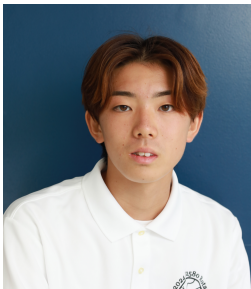
最近是自己で物事を判断できるようになってきたためホストファミリーはものすごく優しくしてくれるがやはり両親が一番なんだと感じる場面が多々ある。イタリアに連れてきてもらい感謝の気持ちを持たなければいけないんだと意識した後2ヶ月過ごせばよい。留学が終わってからも慕われる存在になれば幸いである。自分のことを理解してくれることに最大限感謝して本物のファミリーになれるように頑張りたいです。色々イタリアのいいところを紹介してもらい今までとは違う視点でイタリアを見て良かったです。

4.ホストロータリークラブとの関係 ■例会出席回数 1回/月

ロータリークラブではフランス語の発表をして暗記して行ったのだがハプニングが起き100パーの力は出せなかったがみんなに褒められてホッとした。来月にも例会がありみんなに名前や話しかけられる回数が増えるように努力したい。担当の方と話してホストファミリーとの改善や自分の不満など色々相談できてロータリー派遣の良さを感じてロータリーで派遣してもらい良かったと感じています。例会は担当の人と話して参加したいと思います。海外のロータリーはローテックスという存在が日本よりも弱いので日本のロータリーのよさを再確認する機会になりました。

5.その他近況等の報告

イタリアに二週間滞在しほぼ全ての観光地を回ったが日本人が2組しかいないことにびっくりした。話しかけて久しぶりに日本人と会って嬉しかった。フランス語のレベルに関してはみんなの求めるレベルが上がったので期待に応えたいと思う。内面的には成長を感じていて賢く生きることができていると自分で感じている。ベルギーの魅力についてたがまずはヨーロッパであり歴史などを感じられる。日本ほど交通機関は良くないし高い値段を出してもそこまで美味しいものは出てこないがヨーロッパならではの味を味わえるし美味しいものだったたくさんある。例えばワッフルやミートボールなど様々だ。一番なベルギーの良さは治安が良く経済状況が悪くないことを伺えて人の多様性を許してくれるため自分を表現することができる。フランス語を僕は学べて本当に色々な機会をもらった。例えば英語との関係や各地域の歴史などである。


 Rotary  東京池袋豊島東ロータリークラブ 第 14 回例会 2025/11/13

Weekly Report



会長：榊原一久 幹事：佐藤美枝子 RI会長：フランチェスコ・アレツツォ 第2580地区ガバナー：中川雅雄

四字熟語でロータリー

克己復礼

(こっきふくれい)

自己の欲望に打ち勝って、社会の法則に従うことです。言うまでもなく『論語』が
出典です。耐え忍び、表には現わさず、じっとがまんして軽はずみな行動をとら
ないで隠忍自重することです。軽挙妄動は、ロータリアンとして決して許されない行
動です。(小泉博明)

本日の例会

11月13日(木)12:30～13:30

卓 話:「ロータリアンとしてのハラスメント対策」

卓話者:川義郎様

紹介者:榊原一久会員

次回の例会

11月20日(木)12:30～13:30

卓 話:「出逢い・感謝 ボクシングのおかげで」

卓話者:吉田和敏様

紹介者:佐藤美枝子会員

11月6日 例会報告

司 会	吉田(武)会員
開会点鐘	佐藤直前会長
ロータリーソング	
ソングリーダー	加古会員
会員総数	30名
出席規定適用者数	24名
本日の出席者総数	19名
// 免除者出席数	5名
本日の出席率	65.51%

会長報告

1 バギオ基金 感謝状 前川会員 第91回

幹事報告

1 地区大会につきまして
2026年2月26日(木)に行われます地区大会
の詳細と出欠を皆様へ送付致しました。

幹事報告

ご回答は12月1日(月)までに事務局へお願い
いたします。
また、登録料には5,000円がクラブから補助さ
れており本来18,000円の所13,000円の登録
料となります。皆様の出席をよろしくお願いいた
します。
2 前川会のご案内
12月22日(月)18時～ 向島料亭 千代田
にて前川会が行われます。
3 寄付金につきまして
皆様へお送りしております寄付ご意向伺い
ですが、締切が11月12日(水)となっております。
頂きましたご意向に基づきまして請求書を発行
させていただきますので、ご確認後お振込をお願
いいたします。



11月お誕生日 里見雅行会員


 お誕生日
おめでとうございます




皆出席

11年石川宜司会員・11年佐藤美枝子会員

ニコニコ

里見会員 今月、古稀を迎えました。先輩の皆さんに追い付くことはできませんが、これからも元気だけは負けないように、精進したいと思います。

石川会員 あっという間に11年経ちました。ロータリー活動がマンネリにならないよう、チャレンジしたいと思います。

小泉会員 拙著「ようこそ講談の世界へ」を出版しました。Amazonでのご購入を期待しています。

山本会員 たんじょういわいありがとう

野口会員 本日、米山奨学事業、ロータリー財団フォーラムの開催につき、会員の皆様のご協力で行われます事をお礼申し上げます。

11月6日 米山奨学事業・ロータリー財団フォーラム



野口委員長・長尾委員・宮部委員・石川委員

米山奨学事業・ロータリー財団フォーラム

東京池袋豊島東ロータリークラブ(RI2580)
ロータリー財団委員会・米山奨学事業委員会

委員長:野口昇兵、副委員長:宮代昌三、委員:石川宜司、
小林征夫、榎本稔、長尾益男、細田新子、宮部一弘

議題

1、米山奨学事業・ロータリー財団とロータリー活動について。
★会員全員で考察しましょう★(★キーワード➡4つのテスト)

進行 1、開会 ➡委員長
2、委員発表 ➡各委員
3、会員質疑 ➡委員と委員並びに会員
4、総括 ➡委員長

参考考察

- 1、米山奨学事業とは。
- 2、何故、RCには米山奨学事業があるのか。
- 3、米山奨学事業の実績事例。
- 4、ロータリー財団とは。
- 5、何故、RCにはロータリー財団があるのか。
- 6、ロータリー財団の実績事例。
- 7、米山奨学事業・ロータリー財団の取り組み総括。

♥米山記念奨学会♥

① 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する、民間の奨学財団です。毎年700名程度の米山奨学生を支援、日本のロータリアン一人あたり平均2万円のご寄付が必要。

♥ロータリー財団♥

- ① 年次基金(シェア)への寄付➡地元や海外で実施されるロータリー財団の幅広い活動を支援する資金源。地区補助金やグローバル補助金の主な原資。会員一人あたり150ドル以上の寄付。
- ② ポリオプラス基金への寄付➡ロータリーが最優先とする活動は、世界でポリオを根絶することです。ポリオ根絶活動の資金として使われます。年間1,500ドル以上の寄付を行ったクラブにはロータリー財団本部から感謝状が贈られます。会員一人あたり30ドル以上の寄付。
- ③ 恒久基金(シェア)への寄付➡ロータリー財団とそのプログラムや補助金の長期に亘る持続を確実にする為、寄付は恒久的に投資されます。運用益

は、地区補助金やグローバル補助金の原資。会員一人あたり30ドル以上の寄付。

④ ロータリー平和フェロシップ基金(恒久基金)への寄付➡ロータリー平和フェローやロータリー平和センターの活動を支える資金。2016年秋に冠名基金を設立いたしました。「国際ロータリー第2580地区ロータリー平和フェロシップ基金(E11403)」に会員一人あたり20ドル以上の寄付。

世界ポリオデー

地区ローターアクト主催
「世界ポリオデー(募金・清掃活動)」

2025年11月3日に開催されました地区ローターアクト主催の世界ポリオデーに参加しました。青少年交換プログラムのインバウンド、アウトバウンドともに参加することになりましたので、また主催のローターアクト地区代表を東京池袋豊島東ローターアクトクラブ所属の豊澤大夢さんが務めております関係で参加しました。ポリオデーのイベントを始めて参加しましたが、主催者側の説明では参加が150名を超え、参加者としては最大規模になった模様です。地区役員からは中川雅雄ガバナー、栃木一夫パストガバナーにも参加いただきました。ロータリアン、ライラリアン、米山奨学生、ROTEX、インターアクターそしてローターアクターと青少年奉仕プログラム関係者一同がグループに分かれ、錦糸公園、大横川親水公園での清掃活動とJR錦糸町駅の北口、南口での募金活動を行いました。当日は木枯らし1号が吹き荒ぶ日で主催者、参加者ともに寒いなかの活動で奮闘しました。

(加古博昭)

としまこども講談教室

令和7年度 第1回 としまこども講談教室

令和7年11月7日(金)豊島区立朋有小学校(石川悦子校長)、3、4時間目(10:30~12:05)に「としまこども講談教室」を開催した。当日は4年生103名が体育館に集合し、講談師宝井琴鶴(真打)、宝井小琴(二つ目)、宝井琴人(前座)3名の講師による「道徳科」の授業(90分)を受講した。

授業は、「見て聴いて体験しよう!日本の伝統話芸 講談」というテーマである。授業の内容は、昨年とほぼ同様であるが、学校ごとに微妙に児童の対応と反応にも相違がある。高座に上り講談を体験する元気な児童が多く、会場に笑顔が溢れていた。こどもたちは講談を通して、昔の人の生き方や考え方を学び、言葉の力の素晴らしさを感じたと思う。また、担任の先生、校長先生も「学校名乗り」の講談を披露し、拍手喝采であった。授業後には、昭和時代と違い、味が格段に良くなった給食を体験した。次は、12月19日(金)に豊島区立朝日小学校で開催予定である。(社会奉仕委員会)

参加者 里見雅行、石川宜司、加古博昭、小泉博明
(小泉博明)

